



いそちゃんだより

2024年8月号



千葉大学環境 ISO 学生委員会 集合写真。新年度にたくさんの若き1年生たちが集まりました！

環境 ISO 学生委員会とは

千葉大学は、環境マネジメントシステム (EMS) の国際規格である **ISO14001 認証** を取得しています。わたしたちは、千葉大学の EMS を運用する公的な学生団体です。今年は、1~3 年生の約 200 名以上が所属しています。

大学が **EMS 運営で必要な業務** のほか、**学内・地域の環境改善**、持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた様々な活動を、学生主体で行っております。また、委員会活動と並行し、NPO 法人としても活動しております。

X(旧 Twitter)、Instagram アカウントもございますので、ぜひご覧下さい！



公式 HP



Twitter



Instagram



千葉大学×京葉銀行 eco プロジェクト 活動報告

環境 ISO 学生委員会と京葉銀行が協同で SDGs や環境啓発に取り組む「千葉大学×京葉銀行 eco プロジェクト」が 8 年目に突入しました。2023 年度実施した企画の中の一部を紹介します。



——学童で SDGs に関する講義・ワークショップを行いました

子どもたちに、SDGs に関する知識を身に付け、環境対策の取り組みへの意識を持ってもらいたいと考え、千葉・東京の 14 校の学童クラブで、約 500 名の児童に対して、SDGs に関する講義とワークショップを実施しました。



講義では、海の環境や 3R を取り上げ、環境を守るために自分たちができることを考えました。ワークショップでは、資源を有効活用する体験として、古着を使用したバッグ作成やペットボトルキャップを使用したマグネット作成を行いました。活動を通して、子どもたちの発想力や想像力に触れ、学生たちも新たな気づきを得るなど、とても刺激を受けました。



この活動について詳しくは、こちらの二次元コードからご覧になれます。



——100 円均一の古着市を開催しました



千葉大や京葉銀行の関係者から集めた古着を、100 円均一という格安で販売するイベントを開催し、売上を寄付するという企画です。昨年度は、京成みどり台駅から徒歩 1 分の「ZOZO の広場」にて、「CHIBA'S BAZAAR ～古着でつなげるエコの糸～」と題し実施し、約 130 人もの方にご来場いただきました。



この活動について詳しくは、こちらの二次元コードからご覧になれます。



——食べてフードロス削減！今日和コラボメニュー

野菜の生産、販売、消費の各段階におけるフードロス削減の現状を知るため、学生たちがそれぞれの現場取材したのち、大根のフードロスに着目して、株式会社レプコ様にご協力いただき、大根の葉や皮を使った 2 つの新メニューを考案しました。実際に 1 ヶ月限定で、西千葉駅のパスタレストラン「KONNICHWA Italian DELI ペリエ西千葉駅店」でメニューとして提供され、合わせて 132 人の方に注文していただきました。



両メニューとも普段捨てられてしまう部分が使われていますが、捨てられてしまっているのが不思議だと感じるほど絶品であり、彩りの良さもありました。



この活動について詳しくは、こちらの二次元コードからご覧になれます。



皆さんも、小さなコトから「フードロス削減」、始めてみませんか？

千葉大学×京葉銀行 eco プロジェクトは、「より深く、実りのあるプロジェクトへ」をモットーに、地域の皆様と学生の双方に良い影響をもたらすプロジェクトへ進化させられるよう、これからも努力して参ります。



この他にも数多くの企画を実施しており、それらはこちらからご覧になれます。



ZOZO との協同プロジェクト 活動報告

環境 ISO 学生委員会と株式会社 ZOZO は、ファッションとサステナビリティをテーマに、協働プロジェクトを実施しています。昨年は約 40 名の学生が全員が熱意を持って、「ダイバーシティ」「環境」「人権」「文化」の 4 つの班に分かれて活動しました。



人権問題に関する
映画上映会の様子

ダイバーシティ班では、LGBTQ + セミナー開催等で多様性に関する知識や考え方を広めました。環境班では、「土に還る服」に着目し、関連企業への取材を行いました。人権班では、THE BODY SHOP や Nudie Jeans などのフェアトレード企業への取材や、人権問題に関する映画上映会を開催し、ファッション業界の人権問題に光を当てました。文化班では、西千葉の街をアートで彩る創造的なプロジェクトを計画しました。

今年度は、「ダイバーシティ」「環境」「人権」「地域」に分かれ、より実践的な企画を実施していけるよう、体制を組みなおして取り組んでいます。

今後の本プロジェクトの姿にご期待下さい！



本プロジェクトの活動について、詳しくはこちらからご覧になれます。



フェアトレードプロジェクト 始動！

環境 ISO 学生委員会では、今年度より新たに、フェアトレードプロジェクトを発足させました！

開発途上国の原料・製品は、その立場の弱さから製品などが安く販売されることがあり、それにより**生産者の生活や、環境に対する問題が起こることがあります**。フェアトレードとは、**開発途上国の原料・製品を適正価格で購入することで、このような問題を無くし、生産者・労働者の生活改善・自立を目指す貿易の仕組み**のことです。

学生委員会では、フェアトレードについて広く知ってもらうために、これまでも千葉大学×京葉銀行 eco プロジェクトの中で、千葉大生向けのフェアトレード商品の販売や、千葉市内のフェアトレードイベントへの参加などを行ってきました。



昨年度のフェアトレードに関する活動について、詳しくはこちらからご覧になれます。



今年度からは、「フェアトレードプロジェクト」として独立してより柔軟・大規模に企画運営を行い、千葉大生を対象としたフェアトレード企画の運営や千葉市フェアトレード推進グループ主催のイベントへの参加を通して、“千葉大生として出来る”フェアトレード啓発や千葉市のフェアトレードタウン認証取得の後押しを行って参ります。



フェアトレードイベント参加時の様子



千葉大学内におけるフェアトレード商品の販売



黒湖たからが行く！温暖化対策最前線

環境 ISO 学生委員会は 2016 年から千葉市地球温暖化対策地域協議会の次世代分科会のメンバーとして、市民向けの環境啓発ツールを作成する活動をしています。その中で、小中学生対象の環境啓発教材「黒湖たからが行く！温暖化対策最前線」について 8 本の動画を制作しました。



一般社団法人ナレッジキャピタルの社会見学系 VTuber「黒湖たから」のマペットを借用し、「黒湖たから」と取材先のみなさんとの対話形式で動画を作成しました。動画内の「黒湖たから」と、学生委員会キャラクター「いそちゃん」の声は学生が担当しています。

動画では、ソーラーシェアリング、地中熱利用、洋上風力発電など、最近話題の様々なトピックについてわかりやすく解説しています。**みなさんもぜひ動画を見てみてください！**



ソーラーシェアリング編



地中熱利用編



洋上風力発電編



バイオマス発電編



プレスリリース



動画一覧
(YouTube プレイリスト)

この活動の詳細
及び動画は、
こちらから
ご覧になれます。



エアコンフィルター清掃のご案内

今年も、6月に学内の各研究室からの依頼でエアコンフィルター清掃を行いました。

エアコンの稼働が増える夏や冬を前にフィルター清掃をすることで、**エアコンの効き目が良くなり、余計な電力を使わず節電になります。**エアコンの匂いや健康に害を与えるカビの発生を防ぐこともできます。

エアコンを毎日使うのであれば、**2週間に1回**の目安でフィルターを清掃するのがおすすめです。フィルターを清掃し、今年の夏を快適に過ごしましょう。



学生による
エアコンフィルター
清掃の様子

～エアコンフィルター清掃の方法～

1. フィルターをエアコンから取り外して、掃除機やブラシを使って、フィルターに付いている埃を落とします。
2. フィルターを水で丸洗いし、残りの埃やカビを流します。
3. 最後にしっかりと乾燥させて、元通りにして完了です。



エアコンフィルター
清掃の方法について、
写真付きの解説は
こちらからご覧にな
れます。





写真で見る 環境 ISO 学生委員会



アガパンサスの花壇の環境整備をしています



千葉大学正門前まっすぐの道の学園通りには、きれいなアガパンサスの花壇が広がっています。

環境 ISO 学生委員会、NPO 法人 Drops、自治会の方々と協力し、月に 1 回雑草取りや落ち葉拾いなどの花壇整備を行っています。

つい先日も、7月27日に花壇整備を行いました。活動や、活動後に行われる交流会などを通して、地域の方々や他団体の方々と親睦を深めることが出来ました。

環境マネジメント全国学生大会に参加しました

7月6日～7月7日にかけて、公立鳥取環境大学にて行われた第18回環境マネジメント全国学生大会に、環境 ISO 学生委員会から学生3名が参加しました。

環境マネジメント全国学生大会は、環境に関する活動を推進する全国の学生団体が参加する大会です。この大会では、環境 ISO 学生委員会の活動について発表したほか、他大学との交流・公立鳥取環境大学の施設見学等を行いました。

この大会を通して、他大学の特色ある取り組みを学び、新しいアイデアを得ることができました。



ISO 基礎研修の講師を学生が務めています

千葉大学では、毎年4月に、千葉大学の全学生・教職員・構内事業者を対象に、「ISO 基礎研修」を実施しており、その講師を環境 ISO 学生委員会の学生が務めています。

特に、新入生に対しては、全学部・全大学院の学生を対象に、それぞれ対面で基礎研修を行っています。

この基礎研修は、千葉大学の全構成員に千葉大学の環境配慮の仕組みを知ってもらい、普段から環境により取り組みに協力いただくことを目的としています。

このように、千葉大学は学生主体で環境マネジメントシステムを運用しています。



近日開催のイベント紹介

■ 秋の花植えイベント 2024.10.26(土) 13:00～15:00 頃 @ ちーあいふれあいの庭

敬愛大学正門前にあるコミュニティガーデン「ちーあいふれあいの庭」にて、秋の花植えイベントを行います！

ちーあいふれあいの庭には、千葉市の「花いっぱい市民活動助成」制度でいただいた花苗が植えられており、地域の憩いの場となっています。

私たち大学生と一緒に街を彩りませんか？ 未経験でも大丈夫です！私たちと一緒に花植えを楽しみましょう！



前回の花植えイベントの様子



ちーあいふれあいの庭
上図 ● 参照

【持ち物】汚れてもよい服装／靴、軍手(必須)、シャベル(片手で扱えるもの)、帽子、水筒
※日程は、変更になる場合がございます。雨天時は翌日に順延。

■ こどもエコまつり 2024.10.5(土) 12:00～16:30 @ そごう千葉店本館地階=センシティガーデン

子どもたちを対象に、ゲームや工作体験でSDGsを学ぶ「こどもエコまつり」を開催します。

ボウリングやゲームを通じて楽しくSDGsを学んだり、トイレトペーパーの芯やペットボトルキャップ、牛乳パック、古着などの身近なものをを用いた工作からエコを体験したりすることで、子どもたちのSDGsの理解促進やエコ意識を育むイベントです。



ボウリングイメージ

古着の0円マーケットも行います。 ※雨天時は翌日に順延。

読者アンケート・連絡先

読者アンケートにご回答いただいた方に、抽選で素敵なプレゼントをお送りいたします。アンケートにお寄せいただいた声は、今後の「いそちゃんだより」の作成に反映いたします。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

【プレゼント内容】

- ・杉の間伐材を使用した環境 ISO 学生委員会特製しおり

【応募方法】

- 右の二次元コードからアンケートフォームにアクセスしご回答・応募下さい。
- 応募締め切り (日時) 9月30日(月) 23:59
- 応募はお一人様1回に限らせていただきます。プレゼント当選者の発表は当選メールおよび発送をもって代えさせていただきます。落選者にはご連絡いたしませんのでご了承ください。
- アンケートに入力いただいた個人情報は、環境 ISO 学生委員会にて厳重に管理し、プレゼント発送以外の目的では使用いたしません。



【編集・発行】千葉大学環境 ISO 学生委員会

(メール) iso-student@chiba-u.jp (電話) 043-290-3572 (環境 ISO 事務局)